

# 福岡県 実施計画の概要立案

2023年度 都道府県指導者養成研修 (緩和ケアチーム研修企画)

# 都道府県内の緩和ケアの現状

## 都道府県内の緩和ケアに関する課題・問題

- 緩和ケア病棟への移行におけるサマリー（紹介状・看護添書）に、今後起こり得る症状や患者の揺れ動く想い、価値や信念、これからの希望などの情報が不足している。
- 緩和ケアや緩和ケアチームの活動内容が、施設によって差がある。
- 苦痛のスクリーニング実施/対応状況やACPの取り組みについて施設間に差があると感じるが、共通の指標が無いため、確かな評価ができていない。

# 都道府県内の緩和ケアの質向上に向けた 今後の方向性

都道府県単位の取り組みで目指したいこと (ゴール)

「切れ目のない緩和ケアの提供」

都道府県単位の取り組みで扱いたい内容と方法

- ・ 内容

薬剤師を対象とした緩和ケアに関する研修会の開催

(医師、看護師対象の会は既にあるが、他職種の会がない)

- ・ 方法

グループワーク、事例検討、講義

# 企画概要

企画名
薬剤師に対する緩和ケア研修会
目的
県内の緩和ケアに従事する薬剤師の相互交流を通して、県内の緩和ケアの均てん化を促進する
目標
講義や多施設でのグループワークを通して、県内の関係者の顔の見える関係作りを促進する
対象者・人数
対象者：福岡県の緩和ケアに従事する病院薬剤師、保険薬局薬剤師 人数：20人（病院薬剤師、保険薬局薬剤師 各10人）
開催期間・時間・開催形式
1日間 18：30～20：00 対面またはオンライン形式（参加者に応じて調整）
実施主体
九州がんセンター、福岡市薬剤師会

# プログラム

開始	終了	時間	項目	内容
18:00	18:30	30分	受付	
18:30	19:00	30分	講義	「シームレスな症状緩和(仮)」
19:00	19:45	45分	グループワーク	テーマ 「症状緩和をシームレスに行うためには、 どのような情報が必要か」
19:45	19:55	10分	発表	各グループからの発表
19:55	20:00	5分	まとめ	全体を通してのまとめ、事後アンケート

# 研修の評価

## 【実施評価】

- ・参加者数
- ・満足度の評価：開催時間、プログラム内容

## 【結果評価】

- ・研修前後アンケート
- ・SBO(Specific Behavioral Objectives)  
適切な症状緩和をするためには、シームレスな連携が重要であることを理解する

## 【企画評価】

- ・研修会后アンケート  
研修会がニーズに合致していたか

# 第1回薬剤師に対する緩和ケア研修会

日時：2025年2月頃の開始を目標、18時30分～20時

場所：九州がんセンター

## 【学習目標】

適切な症状緩和をするためには、シームレスな連携が重要であることを理解する

## 【事前準備】

参加者名簿、グループ分け表

配布資料（講義）、ワークシート（グループワーク）、事後アンケート

## 【会場準備】

5グループ 机・椅子の配置、PC、プロジェクター、マイク、ポインター

## 【すすめ方】

グループワークにつながる情報伝達も講義で行ったうえで、後半のグループワークを行う

## 【セッションでの留意点】

グループワークでは全員が参加するように促す